

平成 23 年(2011 年)秋季の太陽妨害

春分・秋分の時期は、地上から見て1日に1回、衛星の背後を太陽が通過します。その時、太陽の放射により地上局と衛星との通信が劣化または途絶することがあります。このため 配信画像に乱れが生じたり、配信が途絶えたりすることがあります。これを太陽妨害と呼んでいます。

本年秋季の太陽妨害による影響は、以下のとおりです(2011 年 8 月 31 日現在)。

1. 次の観測は中止します。
2011 年 10 月 6 日～10 日
N02
2. 次の観測画像に乱れが生じたり、配信が途絶えたりすることがあります。
2011 年 10 月 4 日～5 日
2011 年 10 月 11 日～13 日
N02

平成 23 年(2011 年)秋季の観測計画

春分・秋分とその前後の時期は、地上局だけでなく衛星側でも影響を受けます。この時期は、「ひまわり」- 地球 - 太陽とほぼ一直線に並ぶことがあり、ひまわりの観測機器に太陽光が入射することがあります。入射した太陽光は、観測機器内で反射するため、地球画像へ観測機器の構造物の一部が映りこむなどの影響が生じることがあります。この観測機器内で反射する太陽光を「太陽迷光」と呼んでいます。ひまわりでは、太陽迷光による影響を避けるため、春分・秋分期の観測運用を行います。

本年秋季の観測計画は、以下のとおりです。

1. 次の観測は中止します(下表では **x** のように赤で表示)。
2011 年 8 月 22 日～9 月 6 日
N14
2011 年 8 月 21 日～9 月 6 日
F15
2. その他の F14, N14, F15, N15 観測についても、2011 年 8 月 17 日～10 月 29 日の間は画像に太陽迷光による影響があることがあります(下表は XXXXX のようにグレー(灰)で表示 及び下段の太陽迷光領域区分図参照)。
なお、太陽迷光の影響を受けた画像の領域は、観測値(輝度温度)の変化が発生しますので、利用の際は注意が必要です。

(平成 23 年 7 月 21 日更新)

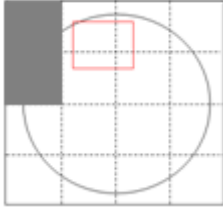
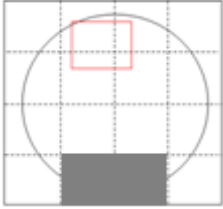
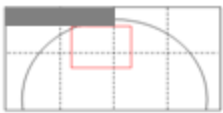
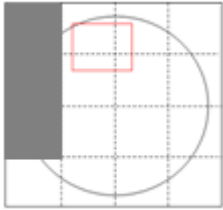
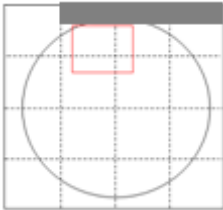
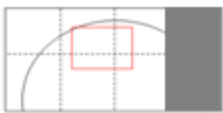
観測	N 13	F 14	N 14	F 15	N 15	F 16
UTC	13:00-13:14	13:30-13:58	14:00-14:14	14:30-14:58	15:00-15:14	15:30-15:58
2011/8/16						
2011/8/17				FNE09		
2011/8/18				FNE09		
2011/8/19			HNW01	FNE09		
2011/8/20			HNW01	FNE09		
2011/8/21			HNW01	×		
2011/8/22			×	×		
2011/8/23			×	×		
2011/8/24			×	×		
2011/8/25			×	×		
2011/8/26			×	×		
2011/8/27			×	×		
2011/8/28			×	×		
2011/8/29			×	×		
2011/8/30			×	×		
2011/8/31			×	×		
2011/9/1		FNW01	×	×	HNE02	
2011/9/2		FNW01	×	×	HNE02	
2011/9/3		FNW01	×	×	HNE02	
2011/9/4		FNW01	×	×	HNE02	
2011/9/5		FNW01	×	×	HNE02	

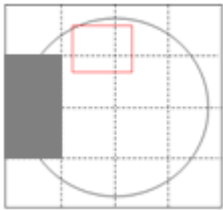
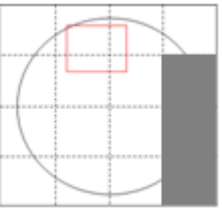
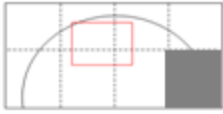
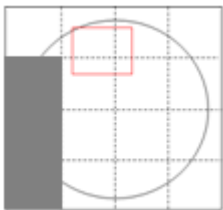
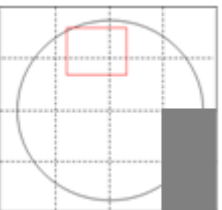
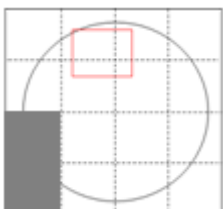
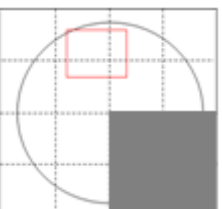
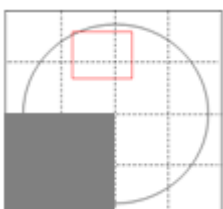
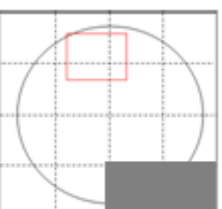
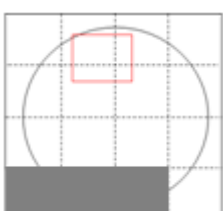
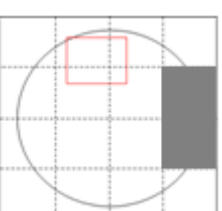
2011/9/6		FNW01	x	x	HNE02	
2011/9/7		FNW01		FCE14	HNE02	
2011/9/8		FNW01		FCE14	HNE02	
2011/9/9		FNW01		FCE14	HNE02	
2011/9/10		FNW01		FCE14	HNE02	
2011/9/11		FNW02		FCE14	HNE02	
2011/9/12		FNW02		FCE14	HNE02	
2011/9/13		FNW02		FCE14	HNE03	
2011/9/14		FNW02		FCE14	HNE03	
2011/9/15		FNW02		FCE14	HNE03	
2011/9/16		FNW02		FCE14	HNE03	
2011/9/17		FNW02		FCE14	HNE03	
2011/9/18		FNW01		FCE14	HNE03	
2011/9/19		FNW01		FCE14		
2011/9/20		FNW01		FCE14		
2011/9/21		FNW01		FCE14		
2011/9/22		FNW01		FSE11		
2011/9/23		FNW01		FSE11		
2011/9/24		FCW03		FSE11		
2011/9/25		FCW03		FSE11		
2011/9/26				FSE10		
2011/9/27				FSE10		
2011/9/28				FSE10		

2011/9/29				FSE10		
2011/9/30				FSE10		
2011/10/1				FSE10		
2011/10/2				FSE10		
2011/10/3				FSE10		
2011/10/4				FSE10		
2011/10/5				FSE11		
2011/10/6				FSE11		
2011/10/7				FSE11		
2011/10/8				FSE11		
2011/10/9				FSE11		
2011/10/10		FSW06		FSE11		
2011/10/11		FSW06		FSE11		
2011/10/12		FSW06		FSE11		
2011/10/13		FSW06		FSE11		
2011/10/14		FSW06				
2011/10/15		FSW07				
2011/10/16		FSW07				
2011/10/17		FSW07				
2011/10/18		FSW07				
2011/10/19		FSW07				
2011/10/20		FSW07				
2011/10/21		FSW07				

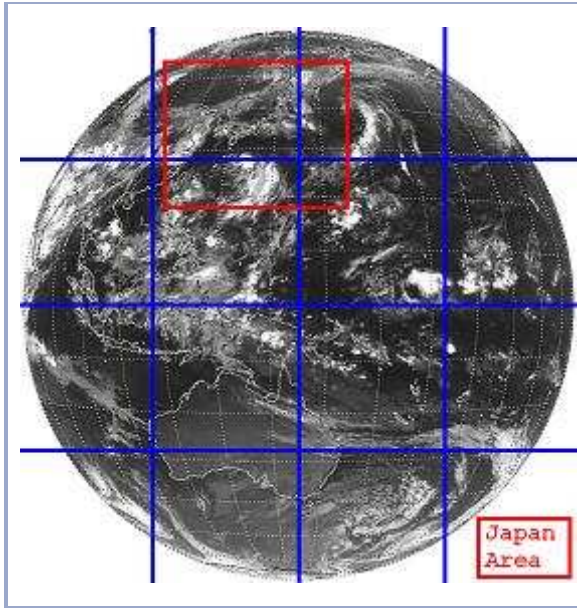
2011/10/22		FWS07				
2011/10/23		FWS07				
2011/10/24		FWS07				
2011/10/25		FSC08				
2011/10/26		FSC08				
2011/10/27		FSC08				
2011/10/28		FSC08				
2011/10/29		FSC08				
2011/10/30						
UTC	13:00-13:14	13:30-13:58	14:00-14:14	14:30-14:58	15:00-15:14	15:30-15:58
観測	N 13	F 14	N 14	F 15	N 15	F 16

太陽迷光領域区分

	全球		全球		半球
FNW01		FSC08		HNW01	
FNW02		FNE09		HNE02	

FCW03		FSE10		HNE03	
FSW04		FSE11			
FSW05		FSE12			
FSW06		FSE13			
FSW07		FCE14			

上図解説



F : 全球観測

H : 半球観測

S : 南側領域

N : 北側領域

E : 東側領域

W : 西側領域

C : 中心領域

数字 : 通番

例

FNW01 : 全球観測で北側及び西側に太陽

迷光の影響のある第 01 図